

ネット式脱臭装置による臭気対策技術

背景・目的

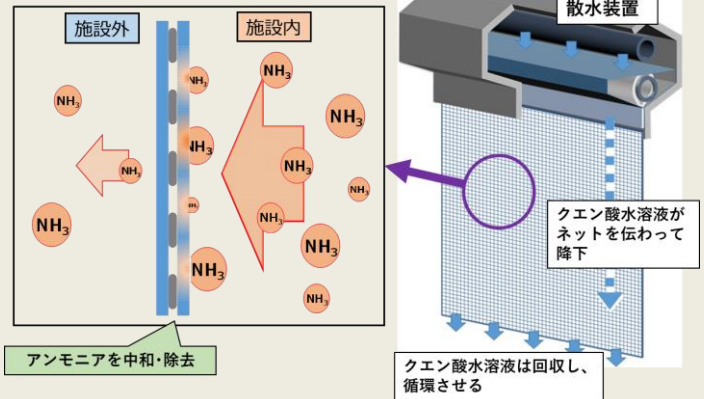
- 畜産経営に起因する苦情の過半数は悪臭関連です。しかし、開放型の畜舎等では、根本的な対策技術は確立されていません。そこで、開放型畜産施設に導入可能な臭気対策技術を開発しました。

技術の特徴

- 畜産施設の開放面にネットを設置し、クエン酸水溶液で湿潤させ、アンモニア等を中和・除去する装置です。

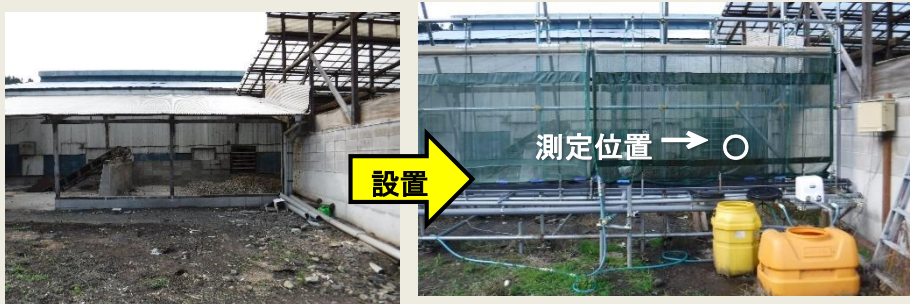
登録番号 特許第6582293号
発明の名称 『ネット式脱臭装置』

※群馬県繊維工業試験場と県内民間企業との共同開発です

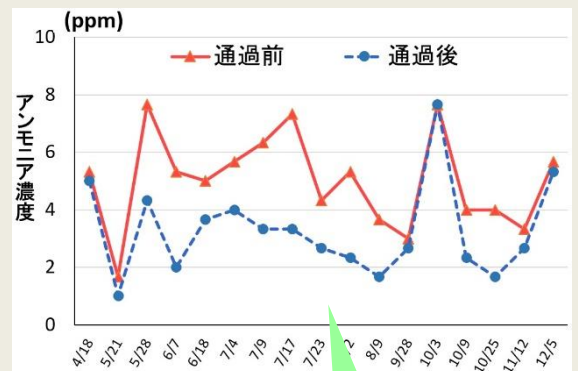


現地実証(養鶏・養豚農家の堆肥舎)

<養鶏農家>

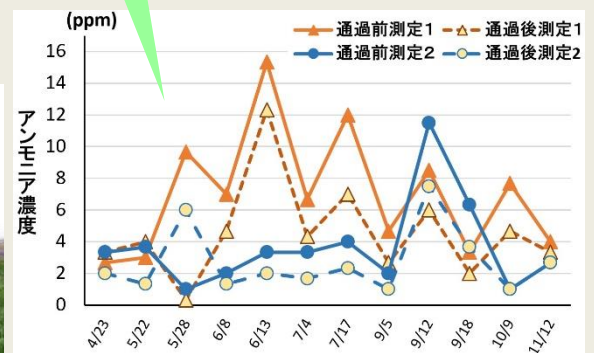


- 0.5%クエン酸水溶液を循環させて使用
- ネット通過前と通過後のアンモニア濃度を測定



30%以上のアンモニアを除去

<養豚農家>



期待される効果

- 開放型畜産施設から拡散する悪臭を低減します
- 臭気対策の実施を周辺住民にアピールできます

地域の生活環境と
畜産経営の調和